

サムエルの出生



I サム 1:9~11 シロでの食事が終わって、ハンナは立ち上がった。そのとき、祭司エリは、主の宮の柱のそばの席にすわっていた。ハンナの心は痛んでいた。彼女は主に祈って、激しく泣いた。そして誓願を立てて言った。「万軍の主よ。もし、あなたが、はしための悩みを顧みて、私を心に留め、このはしためを忘れず、このはしために男の子を授けてくださいますなら、私はその子の一生を主におさげします。そして、その子の頭に、かみそりを当てません。」

1. ハンナが体験していた苦しみがありました

- 1) ハンナは長い間、子どもが生まれない苦しみがありました (1:5)
- 2) もうひとりの妻のペニンナがハンナを苦しめました (1:6)
- 3) 夫のエルカナが悲しむハンナを慰めました (1:8)

2. ハンナの祈りに答えられました

- 1) ハンナは心を痛めて、泣きわめいて神様に祈りました (1:10)
- 2) ハンナは契約を握って、誓願を立てて祈りました (1:9~11)
- 3) ハンナが誓願を立てて祈った答えとしてサムエルが生まれました (1:20)

3. ハンナは祈りで神様をほめたえました

- 1) 子どもが与えられなかったハンナが、7人の子を産むようになりました (2:5)
- 2) 「主は殺し、また生かし、」 (2:6)
- 3) 「主は、貧しくし、また富ませ、」 (2:7)
- 4) 「主は、はむかう者を打ち砕き」 (2:10)



聖日（主の日）のために、
礼拝の準備をして礼拝をささげみことばを
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です



神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって
礼拝しなければなりません。(ヨハネ 4:24)

礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください

- 聖書 献金 筆記用具 <子どもの祈りの手帳> 週報を読む



タイトル

聖書箇所

Blank lined area for writing the title and scripture reference.

今週握るみことば

今週の祈りの課題

Blank lined area for writing the weekly prayer theme and the verse to hold.

しょうねん
少年サムエル



I サム 3:19 サムエルは成長した。主は彼とともにおられ、彼のことばを一つも地に落とされなかった。

1. 神の人が祭司エリの家に下るさばきを伝えました (Iサム 2:27~36)

- 1) 祭司エリは、主にささげるいけにえよりも息子を重んじました (2:28~29)
- 2) 主なる神様は、ご自分をさげすむ者は軽んじられると言われました (2:30)
- 3) 祭司エリの家には年寄りがいなくなると言われました (2:31)

2. 幼いサムエルは主の御声を聞きました

- 1) サムエルは契約の箱の置かれた主の宮で寝ていました (3:1~3)
- 2) そのころ、主のことばはまれにしかありませんでした (3:1)
- 3) 主なる神様は幼いサムエルを三度も呼ばれました (3:6~10)

3. サムエルのことばは一つも地に落ちませんでした

- 1) サムエルは祭司エリに、見た黙示を語りました (3:15~18)
- 2) 「サムエルは成長した。主は彼とともにおられ、
彼のことばを一つも地に落とされなかった。」 (3:19)

★ れいはい

★ 聖日 (主の日) のために、
礼拝の準備をして礼拝をささげみことばを
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です



神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって
礼拝しなければなりません。 (ヨハネ 4:24)

✔ 礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください

聖書 献金 筆記用具 <子どもの祈りの手帳> 週報を読む



タイトル

聖書箇所

今週握るみことば

今週の祈りの課題

Blank writing area for notes, featuring a notebook icon on the left and a dove icon on the right, with horizontal lines for writing.

サムエルの ミツパ運動



I サム 7:1~15 そのころ、サムエルはイスラエルの全家に次のように言った。「もし、あなたがたが心を尽くして主に帰り、あなたがたの間から外国の神々やアシュタロテを取り除き、心を主に向け、主のみ仕えるなら、主はあなたがたをペリシテ人の手から救い出されます。」そこでイスラエル人は、バアルやアシュタロテを取り除き、主のみ仕えた。それで、サムエルは言った。「イスラエル人をみな、ミツパに集めなさい。私はあなたがたのために主に祈りましょう。」彼らはミツパに集まり、水を汲んで主の前に注ぎ、その日は断食した。そして、その所で言った。「私たちは主に對して罪を犯しました。」こうしてサムエルはミツパでイスラエル人をさばいた。(3~6)

1. 強大国ペリシテがイスラエルに侵略してきました

- 1) サムエルのことばが全イスラエルに行き渡ったときでした (4:1)
- 2) ペリシテがエベン・エゼルに陣を敷きました (4:2)
- 3) 祭司エリの家族が主なる神様の預言どおり死にました (4:12~22)

2. ペリシテの人々に契約の箱を奪われました

- 1) ペリシテの人々は契約の箱を奪ってアシュドデに持っていきました (5:1)
- 2) アシュドデにあったダゴンの宮に契約の箱を置きました (5:2)
- 3) 主なる神様はアシュドデの全地域を腫物で打たれました
彼らはガテに契約の箱を移しました (5:8)
- 4) ガテの町に主の御手が下り、非常に大恐慌が起きました。
彼らはエクロンに契約の箱を移しました (5:10)
- 5) ペリシテの宗教指導者たちは、償いをつけて契約の箱をイスラエル地域に戻しました (6:1~18)

3. サムエルがイスラエルを治めたとき、ミツパ運動が起きました

- 1) サムエルがイスラエルの全家族に「偶像を捨てなさい」と言いました (7:3)
- 2) サムエルはイスラエルにミツパに集まるように言い、彼らのために主に祈ると言いました (7:5)
- 3) サムエルが全焼のいけにえをささげる間に、ペリシテとの戦争に勝利して、エベン・エゼルという名をつけました (7:6~17)

* 助けの石という意味を持つエベン・エゼルは「ここまで主が私たちを助けてくださった」という意味で立てられた石です。



聖日(主の日)のために、
礼拝の準備をして礼拝をささげみことばを
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です



神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって
礼拝しなければなりません。(ヨハネ 4:24)

礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください

- 聖書
- 献金
- 筆記用具
- 子どもの祈りの手帳
- 週報を読む



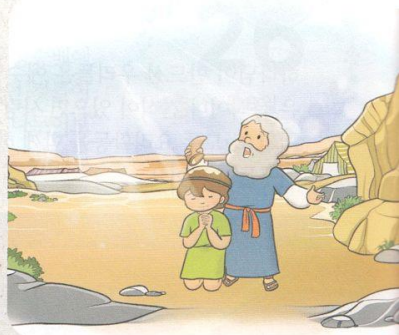
タイトル

聖書箇所

今週握るみことば

今週の祈りの課題

サムエルの業績



1サム 16:1~13 サムエルはエッサイに言った。「子どもたちはこれで全部ですか。」エッサイは答えた。「まだ采の子が残っています。あれは今、羊の番をしています。」サムエルはエッサイに言った。「人をやって、その子連れて来なさい。その子がここに来るまで、私たちは座に着かないから。」エッサイは人をやって、彼を連れて来させた。その子は血色の良い顔で、目が美しく、姿もりつぱだった。主は仰せられた。「さあ、この着に油をそそげ。この着がそれだ。」サムエルは油の角を取り、兄弟たちの真ん中で彼に油をそそいだ。主の霊がその日以来、ダビデの上に激しく下った。サムエルは立ち上がってラマへ帰った。(11~13)

1. 主がサムエルに与えられたメッセージを祭司エリに伝えました (3:1~18)
2. 祭司エリの死後、サムエルが祭司であると同時に士師になりました (4:18)
3. サムエルが指導者になって、ミツバ復興運動を起こしました (7:1~15)
4. サムエルはイスラエル全国を巡回して神様のみことばを伝えました (7:15~17)
5. イスラエルの民が求めたので、ベニヤミン族のサウルを初代王として立てました (10:17~27)
6. 神様に見捨てられたサウルに代わる次の王として、ダビデに油を注ぎました (16:1~13)
7. サムエルは全民族の尊敬を受ける指導者になりました (25:1)



聖日 (主の日) のために、
礼拝の準備をして礼拝をささげみことばを
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です



神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって
礼拝しなければなりません。(ヨハネ 4:24)

礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください

- 聖書
- 献金
- 筆記用具
- 子どもの祈りの手帳
- 週報を読む



タイトル

聖書箇所

今週握るみことば

今週の祈りの課題
